

Shine

津幡南中学校長 永井 隆和
1年学年主任 村上 直哉



いじめのない楽しい学校に！ ～ いじめ撲滅を考える ～

6月末に「いじめ撲滅週間」が生徒会と生徒指導がタイアップして行われました。生徒総会でも、SNS等で起こりがちなトラブルについて、全校生徒で話し合いの場を設け、一緒に考えてきました。また、1年生の各クラスでは、道徳の授業でさらに深く考える機会を設けました。「さかなのなみだ」という教材を使い、さかなくんが中学校時代に体験した実話をもとに、それぞれが意見を出し合い、いじめをなくすために大切なことは何かを考えました。いじめはどんなことがあっても許されないことだということを基軸に、こどもたちは真剣に考え、これからもみんなが楽しく学校生活を送ることができるようにしようと決意を新たにしました。

いじめ撲滅道徳ウィーク 1年生「さかなのなみだ」
1年学年目標 たがいを認め合う～感謝と思いやり～

1組のみんなで作った いじめのない集団にするために「大さな」と...

さかなくん
中学生の頃はほんと
吹奏楽部が部活が楽しかった!!

話し合いの中で...

- 私達は、ひびひびり、みんな違う。生体も育ちも、体格も性格も意見も、考え方も、すべてが違って当たり前だね。
- 勉強でも、得意な人もいれば、スポーツが得意な人も、優しい人もいれば、ひと一倍、相手に気がつかない人もいる。1つの「ものさし」で人を評価したり、自分の価値観で判断してしまうから、その違いを認め合うことが大切だね。
- 誰とて同じ人は、この世にはいないからね。

だから、たがいを認め合うことが大切だね。

1組では・・・
いじめのない集団となるためには、考え方を
変えるべきだという意見がでました。それは、①ひとりひとりみんな違
うということがまず前提であるということ。そして、②自分だけの価値観
(ものさし)で人を評価しないということでした。それぞれには欠点もあるけれど「よさ」があり、そのよさを認めていくことで、嫌なことを言ったり、相手をのりたりすることがなくなると考えました。つまりは、学年目標でもある「たがいを認め合う」ことにつながっていくと考えました。
みんなが楽しいといえるクラス、学校にしよう!

2組では・・・
いじめを見たりしたとき、できることは・・・
先生に言う。やめてと言う。代わりに先生に相談する。など直接いじめを止めることのほかに、いじめられている生徒の相談にのってあげることや、寄り添ってあげる、とにかく孤立させないようにするなどいじめられている生徒のつらい気持ちを和らげてあげるような意見がありました。
みんなが相手の気持ちを考え、行動し、寄り添い安心できるやさしい空間ができれば、いじめなんか起こることがなく、全員が個性を發揮できるクラスになると思います。
周りのことを思いやり、みんながいつも笑顔でいられる空間を増やしていきましょう。

いじめ撲滅道徳ウィーク 1年生「さかなのなみだ」
1年学年目標 たがいを認め合う～感謝と思いやり～

1年2組の思い正義の心

思いやりの心

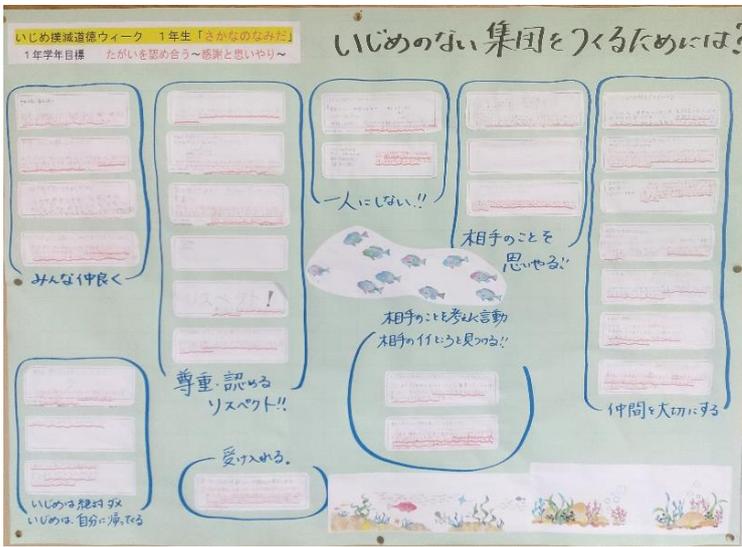
認めあう

寄り添い温かく

仲良く

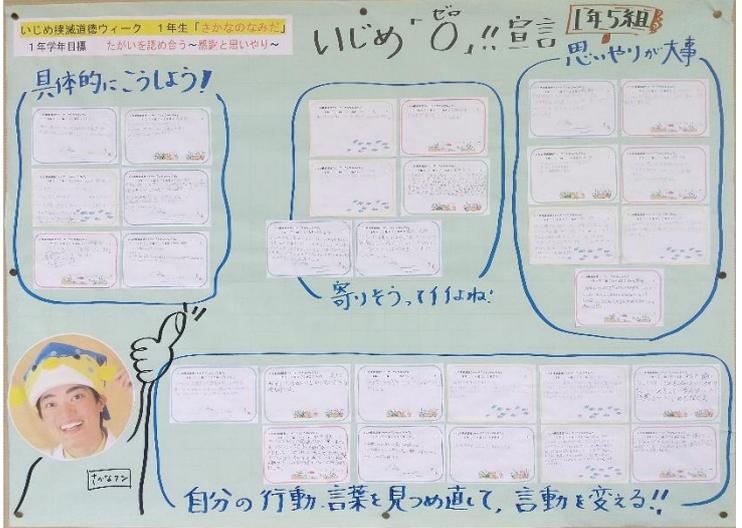
いじめは絶対にダメ!! 強い思い

みんな笑顔



3組では・・・
 いじめのない集団にしていくためにはという質問に対して、みんなで話し合いをしました。その際、「思いやりの心を大切にする」、「認め、尊重し合う」、「仲間を大切にする」、「言葉に責任を持つ」、「新しい仲間をつくる」、「人のよい所を見つける」という素敵な意見がたくさんでました。これらのことを忘れずにみんなでより良いクラスや学年にできるようにしていきましょう。

4組では・・・
 さかなクンの中学校時代の経験から、狭い世界で起こるいじめについて考えていきました。魚の世界と違い、人間は相手の気持ちに寄り添ったり、行動や考え方を変わったりできると考え、最後に「いじめのない集団に大切なことは何か」をまとめました。
 皆さんの大切にしたいことはそれぞれですが、意見をまとめていくと、例えば、「寄り添っていく」という視点から、「助け合い」「いじめやいじりを止めるきっかけ」「いじめになってからでは遅い」などと、考えが広がり・繋がっていることがわかります。これが4組の集団の力なんだなあと思いました。一人では届かないことも、みんなが揃い補い合うと、たくさんの困難を乗り越えられますね。みなさんの素敵な原石がキラキラ輝く時間でした。



5組では・・・
 「いじめのない集団をつくるには」ということを考えた際に、「自分の行動を振り返る」「相手のことを考える」「相手を思いやった行動をとる」といった意見が多く見られました。
 まだまだ自分に甘いことが多い年頃ですが、自分の行動を見つめなおし、考えるきっかけになったのではないかなと思います。この授業で考えたことを忘れずに、日頃から相手のことを考えた行動がとれるようになれるといいですね。

6組では・・・
 今回の教材を通して「いじめのない集団」について考える中で、自分のこれまでの言動を顧みて、「いじめは絶対にいけないこと」だということを改めて考えることができました。また、いじめのない集団をつくるために、お互いを思いやり、困っている人がいたら、ただ寄り添い、そばにいてあげることが大切だという意見も多く見られました。6組の学級目標は「HAPPY～仲の良いクラス～」です。日頃から相手のことを思い行動できる優しい気持ちを持った皆さんですが、今回の授業での学びを活かし、さらに皆が心地よく過ごせるクラスを目指していきたいと思います。

